

	高田中学校だより できる できる できる	【校訓】 自主・協力・創造
---	--------------------------------	--------------------------------

文責 校長 今井正志

1学期を振り返る！ 【校訓の追求】

【自主】主体性に富んだ生徒

校訓「自主」の重点目標の一つ「時間を意識して動く」については、体育や特別教室等への移動は速くできるようになってきたと思います。今後は、早く集まった後の待つ態度や授業が始まるまでの時間の使い方を工夫すると、さらに良い時間の使い方になると思いますので、意識して取り組んでほしいです。

二つ目の「自分でできる学習は自分で進める」については、コロナ禍の影響で、4月22日から5月8日までの臨時休校中の学習がどうだったかを振り返る必要があります。明日から始まる夏休みも同じような状況になりますので、家庭での学習計画をしっかりと立てて、課題に取り組む必要があります。3年生は、課題に加えて受験に向けた学習にも計画的に取り組んでください。

そして、8月27・28日の実力テスト、9月初旬のながよ検定でしっかり頑張りの成果を発揮してほしいと思います。

【協力】互いに敬愛し、学び合い、助け合う生徒

校訓「協力」の重点目標「周りの人や物を大切にしてほしい」については、コロナ禍の影響で、体育大会やペーロン大会などの行事がなくなり、学級の団結を深める機会が減ったことは残念でしたが、係活動や清掃など、日頃の活動の中で協力する場面が多くあることに気づいた生徒もいたようです。今後も一人一人が自分の役割を意識して、自分にできることにしっかり取り組んでほしいと思います。

しかし、何気ない言葉や態度、行動で嫌な思いをしている人もいます。自分の物差しだけで考えるのではなく、周りの仲間の気持ちを考えられるようになってください。**生徒会宣言の一つ「思いやりの心を持ち、みんなが笑顔になれるような学校にします」**を意識して、みんなが安心して学校生活を送れる高田中学校にしていきたいと思います。

【創造】創造性に富んだ生徒

校訓「創造」の重点目標「通例やマニュアルにとらわれずに新しいことにチャレンジしてほしい」については、コロナ禍の状況の中、行事の中止や全校生徒が集まる集会ができないなど、例年通りのやり方で実施できない状況の中、私たち職員もICTを活用した同時配信による実施など、新しい取組にチャレンジしてきました。みなさんもそのような実施方法に上手に対応できていると思います。今後、コロナウイルス感染の第2波、3波がきて、もし再び臨時休校になったときにも、学習が続けられるように、学校としても準備を進めていきます。

また、株式会社「高献」の取組では、どの事業部も創造力を働かせて新しいことにチャレンジしています。今後の学校祭、株主総会に向けて、しっかり話し合い、協力して活動してほしいと思います。期待しています。

「健康・安全が一番！」

夏休みで絶対達成しなければならない目標は、「健康・安全」です。どんなに勉強や部活動を頑張っても健康を大きく崩したり、大きな事故にあったりしては、この夏休みが悲しく苦しいものになります。規則正しい生活と規律ある行動で「健康・安全」の目標を確実に達成してほしいと願っています。

特に、交通事故・水難事故には十分気をつけてください。また、梅雨が明け、気温が高い日が続きますので、熱中症が心配です。部活動でも十分注意を払っていきますが、ご家庭でも飲み物の準備など、ご協力をお願いします。

【高田中安心メールは協賛会社のご厚意で支えられています】

1学期から本校も本システムを導入し、学校やPTAからの、保護者の方への連絡を、確実にかつ迅速にお伝えすることができるようになりました。

このシステムは、『岩永木材有限会社（イワモク）様（長与町）』と『ゆめタウン夢彩都様（長崎市）』の協賛により学校や保護者の負担なく利用させていただいております。

【学校閉庁日について】

8月10日(月)～16日(日)を学校閉庁日と設定しております。学校閉庁日中に重大な事件・事故等が発生した場合は、まず警察、消防署へ連絡・通報してください。

また、学校への重大な連絡は、役場（教育委員会）<Tel883-1111>を通じて行ってください。役場へ連絡いただくと、各校の校長及び関係職員へ連絡が入るようになっていきます。